



文部科学省博士課程教育リーディングプログラムの採択について

熱帯に蔓延する感染症および国際的に脅威となる新興感染症について幅広い知識と技術、およびグローバルな俯瞰力を備え、教育研究の推進と疾病制御の実践に関し、リーダーシップを発揮できる国際的人材を、大学院医歯薬学総合研究科新興感染症病態制御学系専攻において養成する教育プログラムが、このたび文部科学省博士課程教育リーディングプログラム(注1)のオンリーワン型(注2)に10月1日に採択された旨公表されました。

採択された「熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム」の特色は、(1)国際機関等での海外経験豊かな教員団による完全英語化した分野横断的なカリキュラム編成、(2)4年間を通じて実施する実践的コミュニケーションスキル教育、(3)4つの関門による学生の質保証(Qualifying Exam)、(4)本学海外教育・研究拠点、国際機関等による実践的専門教育(海外研修)、(5)「奨励金制度」による学生への経済的支援 などがあります。

本プログラムは、平成25年4月から15名を選抜し開始する予定です。

(注1) 広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを養成するために、養成すべき人材像を明確に設定し、専門分野の枠を超え博士課程前期・後期一貫した質の保証された学位プログラム。

(注2) 大学が有する世界的に独自の優れた資源を活かし、新たな分野を拓くリーダーを養成する学位プログラム

(注3) 平成24年度の博士課程教育リーディングプログラムの応募状況は、全体で70大学124件の応募があり、審査の結果、17大学24件が採択。うち、オンリーワン型は38件の申請があり5件が採択。

【制度概要】

① 公募対象

博士課程を設置する我が国の国公立大学が、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを養成するために、養成すべき人材像を明確に設定し、専門分野の枠を超え博士課程前期・後期一貫した質の保証された学位プログラムを構築・展開する事業を対象

② 取組期間

最大7年間

③ 支援規模

- オールラウンド型(オールラウンドリーダー養成) : 上限6億円 / 年
- 複合領域型(複合領域リーダー養成) : 上限5億円 / 年
- オンリーワン型(オンリーワンリーダー養成) : 上限3億円 / 年

[平成24年度 申請・採択状況一覧]

	オールラウンド型		複合領域型		オンリーワン型		総計			
	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数		採択数	
							大学数	件数	大学数	件数
国立大	5	2	65	14	29	5	51	99	14	21
公立大	0	0	6	1	4	0	8	10	1	1
私立大	1	0	9	2	5	0	11	15	2	2
全大学	6	2	80	17	38	5	70	124	17	24

【オンリーワン型】

長崎大学「熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム」

Program for Nurturing Global Leaders in Tropical and Emerging Communicable Diseases, Nagasaki University

■ 養成したい人材像

熱帯に蔓延する感染症および国際的に脅威となる新興感染症について幅広い知識と技術、およびグローバルな俯瞰力を備え、教育研究の推進と疾病制御の実践においてリーダーシップを発揮できる国際的人材

■ プログラムの特色

- ① 国際機関等での海外実務経験豊かな教員団による**完全英語化**した**分野横断的なカリキュラム編成**
- ② 実務的発信力・意思伝達力の習得を目指した、4年間を通じての**英語での実践的コミュニケーションスキル教育**
- ③ 入学時、1年次、2年次、卒業時の**4つの関門**による質保障
- ④ 長崎大学海外教育・研究拠点、国際機関、海外研究協力機関、NGOとの連携による**実践的専門教育**: 早期海外研修(2年次)および後期海外研修・研究(3~4年次)
- ⑤ 特別学生選抜の実施
- ⑥ 学業に専念するための学生への**経済的支援**: 「**奨励金**」制度と**海外研修費の援助**
- ⑦ 論文指導教員の他に国際機関勤務経験のある教員が**精神的支援・キャリアパス支援**を行う**メンター制度**
- ⑧ 学生自らによる研究の計画と実施、自己評価、自己管理を支援する**パーソナルポートフォリオ**
- ⑨ 学長を委員長とする「**リーディング大学院運営委員会**」設置による大学としての**戦略的かつ敏速な管理運営**
- ⑩ 「**学術委員会**」「**ステークホルダー委員会**」から成る**外部評価体制**と「**学生部会**」「**プログラム委員会**」から成る**内部評価体制**による**継続的かつ発展的な改善・改革の推進**

